

あなたと議会

市内の高校生による「議会だより」の題字書写リレー
今号は鹿沼東高等学校2年 近藤 芯さんが揮ごうしました。

高校生
揮毫継



市政のそこが聞きたい!
13名の議員が登壇

市政一般質問

市長提出議案41件の
議案審査

表紙写真：タイトル「夏空の軌跡」
撮影者：鹿沼高等学校3年 江原隆介さん
撮影場所：千手山公園

令和8年度
補正予算を可決

予算決算常任委員会
(全議員で構成)にて審査

No. 241

2026年
8月25日
発行

市政のそこが聞きたい！！

一般質問

市政一般質問と議案質疑は、議員が市の施策の状況や方針などについて、質問を行うほか、報告や説明を求めるものです。6月定例会では、13人の議員が一般質問や議案質疑を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。

■一般質問の「二次元コード」を読み取ると、その議員の一般質問の動画(YouTube)を視聴できます。



ヤオハンいちごパークについて

阿部 秀実 議員



(YouTube)



答 弁 市民の期待に応えられるよう、整備計画としてまとめる作業を行っています。

問 経年劣化による整備の要望として競技場観客席やトイレの整備、子ども達が安全に遊べる遊具などが挙げられます。また駐車場の増設、安心して走れるランニングコースの設置などの要望もあります。整備計画策定の進捗を伺います。

答 市長

ヤオハンいちごパークだけでなく、全体的な計画を踏まえての計画になるため、向こう1年、2年ぐらいのうちにというイメージになるかと思っており、それを努力目標としていきたいと思っています。

問 いつまでに整備計画を立て、実施設計を進めるのか伺います。

整備計画案を示したいと考えています。他の市内スポーツ施設との連携等も考慮しながら、美しい自然環境と地形を活かした運動公園となるよう、なるべく早く整備計画案を示したいと考えています。

ヤオハンいちごパークは、オープンから約50年が経過し、施設の老朽化等に伴う様々な課題や要望が市民や利用者から寄せられています。これまでに、陸上競技場やテニスコートの大規模改修工事などを実施してきましたが、温水プールや野球場、遊具など建設当時から更新されていない施設もあり、トイレの洋式化や遊具の更新、またランニングコースとしての整備など多くの要望があることも承知しています。現在の施設をベースに、

他の市内スポーツ施設との連携等も考慮しながら、美しい自然環境と地形を活かした運動公園となるよう、なるべく早く整備計画案を示したいと考えています。

ヤオハンいちごパークは、オープンから約50年が経過し、施設の老朽化等に伴う様々な課題や要望が市民や利用者から寄せられています。これまでに、陸上競技場やテニスコートの大規模改修工事などを実施してきましたが、温水プールや野球場、遊具など建設当時から更新されていない施設もあり、トイレの洋式化や遊具の更新、またランニングコースとしての整備など多くの要望があることも承知しています。現在の施設をベースに、

他の市内スポーツ施設との連携等も考慮しながら、美しい自然環境と地形を活かした運動公園となるよう、なるべく早く整備計画案を示したいと考えています。

ヤオハンいちごパークは、オープンから約50年が経過し、施設の老朽化等に伴う様々な課題や要望が市民や利用者から寄せられています。これまでに、陸上競技場やテニスコートの大規模改修工事などを実施してきましたが、温水プールや野球場、遊具など建設当時から更新されていない施設もあり、トイレの洋式化や遊具の更新、またランニングコースとしての整備など多くの要望があることも承知しています。現在の施設をベースに、

他の市内スポーツ施設との連携等も考慮しながら、美しい自然環境と地形を活かした運動公園となるよう、なるべく早く整備計画案を示したいと考えています。

ヤオハンいちごパークは、オープンから約50年が経過し、施設の老朽化等に伴う様々な課題や要望が市民や利用者から寄せられています。これまでに、陸上競技場やテニスコートの大規模改修工事などを実施してきましたが、温水プールや野球場、遊具など建設当時から更新されていない施設もあり、トイレの洋式化や遊具の更新、またランニングコースとしての整備など多くの要望があることも承知しています。現在の施設をベースに、

他の市内スポーツ施設との連携等も考慮しながら、美しい自然環境と地形を活かした運動公園となるよう、なるべく早く整備計画案を示したいと考えています。

ヤオハンいちごパークは、オープンから約50年が経過し、施設の老朽化等に伴う様々な課題や要望が市民や利用者から寄せられています。これまでに、陸上競技場やテニスコートの大規模改修工事などを実施してきましたが、温水プールや野球場、遊具など建設当時から更新されていない施設もあり、トイレの洋式化や遊具の更新、またランニングコースとしての整備など多くの要望があることも承知しています。現在の施設をベースに、

他の市内スポーツ施設との連携等も考慮しながら、美しい自然環境と地形を活かした運動公園となるよう、なるべく早く整備計画案を示したいと考えています。

ヤオハンいちごパークは、オープンから約50年が経過し、施設の老朽化等に伴う様々な課題や要望が市民や利用者から寄せられています。これまでに、陸上競技場やテニスコートの大規模改修工事などを実施してきましたが、温水プールや野球場、遊具など建設当時から更新されていない施設もあり、トイレの洋式化や遊具の更新、またランニングコースとしての整備など多くの要望があることも承知しています。現在の施設をベースに、

他の市内スポーツ施設との連携等も考慮しながら、美しい自然環境と地形を活かした運動公園となるよう、なるべく早く整備計画案を示したいと考えています。

ヤオハンいちごパークは、オープンから約50年が経過し、施設の老朽化等に伴う様々な課題や要望が市民や利用者から寄せられています。これまでに、陸上競技場やテニスコートの大規模改修工事などを実施してきましたが、温水プールや野球場、遊具など建設当時から更新されていない施設もあり、トイレの洋式化や遊具の更新、またランニングコースとしての整備など多くの要望があることも承知しています。現在の施設をベースに、

◆その他の質問事項 ○議案第58号 鹿沼市学童保育館条例の一部改正 ○自転車の安全対策 ○熱中症対策 ○国民健康保険税

道路整備について

関口 正一 議員



(YouTube)



答 弁 早期完成に向け、働きかけを行っていきます。

問 国道293号、楡木バイパスⅡ期の進捗状況と今後の見通しを伺う。

答 都市建設部長

県では東北自動車道から楡木小学校の南、主要地方道宇都宮楡木線までの約200メートルを優先区間に位置づけ、これまでに道路用地の取得や雨水を一時貯留するための調整池整備を進めており、昨年度からは東北自動車道の横断部について詳細設計を行っています。県からは、引き続き道路用地の取得を進めるとともに、一部区間の工事に着手するほか、来年度には東北自動車道の横断部も工事に着手することを目指していると同っています。市としては、引き続き、国や県へ早期完成に向けた働きかけを行っていきます。

問 県道板荷玉田線(辺釣工区)の整備計画と今後の見通しを伺う。

答 都市建設部長

県道板荷玉田線は、東武日光線、板荷駅の東側を南北に縦断する道路です。このうち、辺釣工区は、板荷駅より約400メートル南に位置し、鉄道と山林に挟まれた、道路幅員が狭くなる区間であり、土砂災害警戒区域にも指定されていることから、通行の安全性や防災機能の向上を図るため、県がバイパス整備を進めています。整備計画は、この区間の東側を迂回するトンネルの新設工事を含む、延長約900メートル、幅員10メートルの道路で、工事着手に向けたトンネルや道路の詳細設計は、すでに完了しています。今後の見通しは、引き続き道路用地の取得を進めながら、県の主要事業に位置付け推進していくと同っています。市としても、早期完成に向け、県に働きかけを行っていきます。

◆その他の質問事項 ○農地の管理と保全活用

部活動の地域展開について

鹿妻 武洋 議員



(YouTube)



答 弁 今後も継続して指導していきたいと思っています。

問 部活動の地域展開を進める背景、目的を伺う。

答 教育長 地域展開とは、子どもたちの自主的・主体的な参加によるスポーツ・文化芸術活動の場を、従来学校単位で実施してきた「部活動」から、学校の枠を越え地域全体で実施していく「地域クラブ活動」へと転換していくことを言います。改革の背景には、少子化の影響等により部員数が減少し、従来のような学校単位での部活動の運営が困難な状況になってきていることや、部活動に従事する教員の過度な時間外勤務、専門外の指導など心身的・身体的負担が問題視されていること等があり、これらを改善し、子どもたちが将来にわたってスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ環境を整えること、また、学校部活動に携わる教員の負担を軽減していくことを目的としています。

問 現在従事している教職員は、兼職兼業許可の目安である、「時間外在校等時間と地域クラブでの指導時間の合計が月45時間以内」を満たしているか伺う。

答 教育長 令和7年度の10月または11月から活動を開始した市主催の地域クラブに従事している教員18名のうち、令和7年度のすべての月において、時間外在校等時間が、45時間以内に収まっていた教員は4名でした。すべての教員が学校における総時間外勤務時間の削減に努め、心身の健康保持、子どもたちと向き合う時間を確保できるよう、今後も継続して指導していきたいと思っています。

◆その他の質問事項 ○マイナンバーカードの普及や利用状況

南摩ダム・アクティビティについて

小島 実 議員



(YouTube)



答 弁 今年度中の完成が見込まれています。

問 アクティビティエリア(ジップライン)の概要と緊急時の安全管理等についてお示しください。

答 総合政策部長 アクティビティエリアは、栃木県が「南摩ダム水源地域整備計画」に基づき、地域住民のレクリエーションの場や観光資源の創出を目的に整備を進めており、全長約1キロメートルのジップラインのほか、つり橋やアスレチックで構成される複合施設であり、今年度中の完成が見込まれています。

利用に関しては、設置者である栃木県がルールを作成しているところですが、安全性を考慮し、身長や体重などに制限を設ける可能性はあると聞いています。

また、緊急時の対応についても、指定管理者や市消防本部など、関係機関と調整のうえ、今後作成する運用マニュアルに明記することです。

ダム本体は、独立行政法人水資源機構が整備中ですが、周辺に地域振興拠点施設「スノーピーク鹿沼キャンプフィールド&スパ」を整備しており、ダム完成後には湖面を活用したカヌーなど水上アクティビティなども展開される予定です。

これらを一体的にPRすること、本市西北部への誘客を促進し、観光振興、水源地域の活性化を図りたいと考えています。

◆その他の質問事項 ○ヤマビル被害 ○県道入栗野引田線 ○旧栗野町役場

こども性暴力防止法施行について

仲田 知史 議員



(YouTube)



答 弁 子どもの安全を守る体制の整備に取り組んでいきます。

問 本制度では、新規採用者だけでなく、施行日前から従事している現職者についても、施行後3年以内に犯罪事実確認を行うこととされています。横断的な庁内体制をどのように構築していくのか伺います。

答 こども未来部長 法律の主な目的は、子どもに対する性暴力等が、子どもの権利を著しく侵害し、生涯にわたる心身の発達に深刻な影響を与え得るものであることから、子どもに教育・保育等を提供する事業者に対し、性暴力等の防止等の措置を講じることが義務付けられることにより、子どもの心身の健全な発達に寄与することです。こども家庭庁からの通達に沿い、組織や人事を司る行政経営部と、こども未来部、教育委員会事務局等、関連する部局で横の連携を図り、令和8年12月25日の法の施行に向けて市職員内部のマニュアルやガイドラインの策定等を行い、鹿沼市の子どもの安全を守る体制の整備に取り組んでいきます。

問 子どもの安全安心環境を創るうえで、民間事業者の協力は不可欠です。総合計画においても重点プログラムの「こどもと過いしやすいまち」掲げる市長として本制度を背景とした今後の考えを伺います。

答 市長 第9次総合計画の「こどもと過いしやすいまち」それは子どもが性暴力から守られる、そして人権が守られる鹿沼市でありたい、そういう鹿沼市を作りたいというのは私の懇願する思いです。市も事業者として法律を遵守することはもちろん、関係する方々に対して、法律を理解していただくための啓発を丁寧に行っていきます。

◆その他の質問事項 ○危険生物情報

少子化対策について

増淵 靖弘 議員



(YouTube)



答 弁 ニーズに沿った施策の立案に努めていきます。

問 高校生との懇談で「子どもを産み育てることへの不安」があるとの声があった。現在の少子化対策はこうした若い世代の本音や実態を十分に反映したものになっているのか、市の見解を伺う。

答 市長 こども計画策定時に行ったアンケート調査結果から、こどもや若者が将来に強い不安を抱えていることや、経済的支援を求める声が多いことが分かりました。私も、市長選の公約として「出産・子育て支援の施策拡充を優先し、いち早く「出産・子育て応援給付金の倍増」を掲げたところ。昨年4月から、妊娠時と出産時の給付金の倍増、本年4月からは不妊治療・不育症治療に関する助成の拡充、そして、小中学校の給食費無償化を実施しています。

問 実際に子育てをしている親御さんたちの意見や現場の声を継続的に把握し、施策へ反映させる仕組みについて、市の考えを伺う。

答 市長 具体的な施策を検討する上で、保護者の皆さんだけでなく、保育や教育の現場などで、こどもに直接関わる皆さんの生の声を把握することは大変重要です。昨年9月に第9次総合計画策定に向けて実践した、子育て世代の皆さんとの未来ミーティングで頂いたご意見や、アンケート結果を計画に反映した子育て支援プログラムの導入などは、その一例です。引き続き、様々な形で現場の声をお聴きする機会を作り、ニーズに沿った施策の立案に努めていきます。

◆その他の質問事項 ○鹿沼市の防災及び減災、並びにエネルギー政策 ○親なき後の子どもに対する市の施策

地域の文化財の保存と活用について

藤田 義昭 議員



(YouTube)



答 弁 協働・共創による文化財の保存と活用を目指していきます。

問 地域住民による文化財の修繕経費や人手不足等の課題に対する支援策について、さらにその情報を活用し、観光分野などつないで新たな価値を生み出していくようなコーディネート等の仕組みづくりについて伺います。

答 市長 本市では、有形・無形の文化財について、所有者や地域の保存団体、研究者などと連携し、保存・管理状況や行事等の開催状況の把握に努めています。その上で、国・県・市や民間団体等の補助制度を活用しながら、文化財の修繕や収蔵施設の整備、後継者育成など、多角的に支援しています。また、文化庁の「地域文化財総合活用推進事業」の補助制度を活用し、昨年度、市内4つの離子保存団体が所有する太鼓の修理を支援しました。

本市では、これまでも文化財の保存・活用について所有者等と連携し情報共有に努めてきました。現在策定中の「文化財保存活用地域計画」や、「鹿沼ルネサンス構想」において、官民が一体となった連携を推進することを盛り込み、協働・共創による文化財の保存と活用を目指していきます。また、本市の文化財を活かし、地域への誇りと愛着を醸成する市民活動へ繋げていきたいと考えています。

あわせて、関係団体とも協力し、どのようなコーディネートが必要なのか、今後積極的に検討していきたいと考えています。

◆その他の質問事項 ○鹿沼市部活動地域展開推進計画 ○都市計画マスタープランの改定と用途地域の見直し

若年世代の健康推進について

早川 勝弘 議員



(YouTube)



答 弁 情報発信と支援に努めていきます。

問 児童生徒や若者に対し、健康や性に関する正しい知識啓発を推進する「フレコンセプションケア」の導入について、本市の認識と取組みの現状を伺う。

答 保健福祉部長 フレコンセプションケアは、より健康的で豊かな人生を送る上で重要であると認識しています。本市では、「鹿沼市こども計画」において、県との連携を図り、取り組みを推進していくことを位置づけています。各学校においては、性に関する教育指導を継続して行っており、更に、昨年から、思春期健康教育の中で、フレコンセプションケアの視点を取り入れた、新たな取り組みを開始しました。

問 若年層世代の健康状態の把握、及び先進事例を参考に「フレコンセプションケア」の導入・普及について伺う。

答 保健福祉部長 小・中学校の児童生徒及び保護者向けに、性や健康に関する正しい知識の普及啓発を、県や「フレコンセプションケアセンター」と連携を図りながら、引き続き取り組みを推進していきます。若い時期にフレコンセプションケアを通じて身につけた適切な食事や運動等の生活習慣は、生涯にわたる健康の土台となります。市民一人ひとりが望む将来を健康に迎えられるよう、普及・啓発を、重要な保健施策の一つとして位置づけ、情報発信と支援に努めていきます。

◆その他の質問事項 ○年金受給生活の支援 ○公共施設の環境改善

子育て支援の充実について

石川 さやか 議員



(YouTube)



答 弁 先進事例などを参考にしながら、前向きに検討しているところです。

問 子育て支援短期入所事業は、様々な理由により、家庭で子どもを養育することが一時的に困難となった場合や、緊急一時的に子どもを保護することが必要な場合などに、児童養護施設や乳児院において、子どもを短期間お預かりする事業です。課題については、お預かりする施設の空き状況により、市外の施設となってしまう場合や、希望する日程で利用ができない場合があることです。里親ショートステイの導入について、本市では、子育て支援短期入所事業における課題や里親ショートステイの利点などを踏まえ、その導入の必要性を感じており、現在、先進事例などを参考にしながら、前向きに検討しているところです。

答 ショートステイを利用する理由、平均日数等の詳細を教えてください。

問 ショートステイを利用する理由、平均日数等の詳細を教えてください。

答 ショートステイを利用する理由、平均日数等の詳細を教えてください。

問 ショートステイを利用する理由、平均日数等の詳細を教えてください。

答 ショートステイを利用する理由、平均日数等の詳細を教えてください。

問 ショートステイを利用する理由、平均日数等の詳細を教えてください。

答 ショートステイを利用する理由、平均日数等の詳細を教えてください。

問 ショートステイを利用する理由、平均日数等の詳細を教えてください。

答 ショートステイを利用する理由、平均日数等の詳細を教えてください。

◆その他の質問事項 ○野生鳥獣対策における緊急銃猟

第9次鹿沼市総合計画の中で「動物の愛護および飼育に関する普及啓発および飼い主等によるペットの適正飼養推進」について

船生 雅秀 議員



(YouTube)



答 弁 動物愛護に取り組む市民活動団体に対し、活動費用の一部を支援しています。

問 動物愛護に取り組む市民活動団体に対し、活動費用の一部を支援しています。

答 動物愛護に取り組む市民活動団体に対し、活動費用の一部を支援しています。

問 動物愛護に取り組む市民活動団体に対し、活動費用の一部を支援しています。

答 動物愛護に取り組む市民活動団体に対し、活動費用の一部を支援しています。

問 動物愛護に取り組む市民活動団体に対し、活動費用の一部を支援しています。

答 動物愛護に取り組む市民活動団体に対し、活動費用の一部を支援しています。

問 動物愛護に取り組む市民活動団体に対し、活動費用の一部を支援しています。

答 動物愛護に取り組む市民活動団体に対し、活動費用の一部を支援しています。

問 動物愛護に取り組む市民活動団体に対し、活動費用の一部を支援しています。

答 動物愛護に取り組む市民活動団体に対し、活動費用の一部を支援しています。

◆その他の質問事項 ○小学生、中学生のスマホの適正使用

公共施設等総合管理計画の推進について

橋本 勝浩 議員



(YouTube)



答 弁 市民との合意形成を図りながら、新たな利活用、処分を行っています。

問 市民との合意形成を図りながら、新たな利活用、処分を行っています。

答 市民との合意形成を図りながら、新たな利活用、処分を行っています。

問 市民との合意形成を図りながら、新たな利活用、処分を行っています。

答 市民との合意形成を図りながら、新たな利活用、処分を行っています。

問 市民との合意形成を図りながら、新たな利活用、処分を行っています。

答 市民との合意形成を図りながら、新たな利活用、処分を行っています。

問 市民との合意形成を図りながら、新たな利活用、処分を行っています。

答 市民との合意形成を図りながら、新たな利活用、処分を行っています。

問 市民との合意形成を図りながら、新たな利活用、処分を行っています。

答 市民との合意形成を図りながら、新たな利活用、処分を行っています。

◆その他の質問事項 ○買い物や通院等、高齢者の移動手段確保のための支援 ○空き家対策

高齢者補聴器購入費助成制度の 拡充について

梶原 隆 議員



(YouTube)



答 弁 価格の動向や利用ニーズなどを検証しながら、適切な運用に努めていきます。

問 補聴器価格の上昇について、市はどのように認識しているのか、また、補聴器価格の変化を踏まえ、助成制度のあり方について検証を行う考えはあるのか伺います。

答 保健福祉部長 補聴器の価格は、制度を開始した令和5年度に比べ、令和7年度は3〜10%上昇しているとの報告があります。価格の上昇はあるものの、一方で、この制度により補聴器に興味を持つ人や購入する人が増えたことや、申請時に医師の診断が必要となることで、病気の早期発見につながるなど、金銭的な側面に留まらない支援効果もあります。今後、物価の変動や補聴器価格の動向、利用ニーズの変化、他市の動向等を総合的に検証し、他の助成事業も考慮しながら、適切な運用に努めていきます。

問 高齢者の社会参加や認知症予防、介護予防をさらに推進していく観点からも、今後助成額の見直しや物価上昇を踏まえた制度改善について、例えば両耳購入の対応や物価連動方式など検討していく考えはないのか、改めて伺います。

答 保健福祉部長 高齢者の聞こえの支援が、社会参加やフレイル予防に繋がる重要な取り組みであることは認識していますが、助成額の見直しや両耳購入の対応、物価連動方式の導入などは、現時点では、具体的な実施には至っていません。今後、価格動向、利用実績、自己負担の状況、他自治体の動向などを踏まえ、必要に応じて制度のあり方を検討していきます。

◆その他の質問事項 ○議案第54号 鹿沼市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正 ○議案第58号 鹿沼市児童保育園条例の一部改正 ○第6次学校教育図書館図書整備等5か年計画と財政措置

中学生の通学ヘルメット について

佐藤 誠 議員



(YouTube)



答 弁 生徒や保護者が希望するヘルメットを選択できるよう柔軟な対応を検討していきます。

問 中学生の通学ヘルメットの購入補助を見直し、生徒が希望するヘルメットを購入してもらうことで、①多感な中学生への配慮、②安全性と快適性の向上、③学校の教員の事務負担軽減、④歳出削減による納税者負担の軽減を図るべき。

答 教育長 本市の中学生の通学用ヘルメットについては、中学校に入学する前に、児童が在籍する小学校を通じて購入希望調査を実施し、市が一括購入したヘルメットを希望する家庭へ配布しています。費用は、市が購入費を補助しており、保護者負担額は千円となっています。現在採用しているヘルメットは、耐久性があり、安全基準を満たしていることに加え、夕暮れ時や夜間における発見のしやすさなどの面から一定の合理性があるものと考えています。しかしながら、近年、特に顕著となっている猛暑により、現在のヘルメットは非常に蒸れるとの声もあり、対策が求められているところでもあります。また、令和5年の法改正により、自転車用ヘルメットの着用が努力義務化されたこともあり、生徒が通学時以外でも進んで着用し、中学校卒業後も継続的に使用できるヘルメットが望まれているとも考えています。そのような中、現在では通気性や軽量性、デザイン性等の機能に優れながら、安全基準を満たした製品も普及しています。こうした状況を踏まえ、本市としては、各学校と調整を図り、安全面を第一に考えながら、生徒や保護者が希望するヘルメットを選択できるよう柔軟な対応を検討していきます。

◆その他の質問事項 ○事務事業の廃止と縮小 ○動物と教育 ○新駅

議場の生け花

議場では一般質問の3日間、各団体様のご協力により生け花を飾っています。今回の生け花は、文化協会フラワーデザイン部 軽部 弥生様の作品です。

テーマ : 初夏の庭 ～爽やかで優しい感じを表現する

花材 : トルコキキョウ(アンバーWピスタチオ)、ヒマワリ①パナッシュ(八重)、②サンリッチライチ(中心が茶色)、③サンリッチフレッシュレモン)、オーニソガラムジュンブライド、ブルーレース、クレマチス白麗、ダウカスボルド、プロディアルディ(ムラサキ色)、利休草、スモークグラス、ソケイ、リョウブ、ナデシコグリーンボール、山帰来、モッコウバラ

コメント : フラワーデザインの交差という手法でいけ込みました。ひまわりは3種類優しい色相で、できるだけ小輪系を選び、その他の花材は今が旬のクレマチスや茎が細くて動きがあるものを選択し、躍動感のある作品に仕上げました。足元はブラックオアシスを使用いたしました。



令和8年第2回定例会

市長提出議案41件が提出されました。また、請願1件、陳情1件を審査しました。

「全会一致(出席議員全員が賛成)」以外の議案等における、各議員の賛否は以下のとおりです。議員数23名、議長は表決には加わりません。
賛成：○、反対：●、不参加：不、除斥：除、欠席：欠

令和8年第2回定例会 議員の賛否を公表

番号	件名	採決結果	1 鹿妻 武洋	2 仲田 知史	3 橋本 勝浩	4 早川 勝弘	5 駒場 久和	6 船生 雅秀	7 橋本 修	8 藤田 義昭	9 梶原 隆	10 宇賀 神敏	11 大貫 桂一	12 石川 さやか	13 鈴木 毅	14 阿部 秀実	15 佐藤 誠	16 館野 裕昭	18 谷中 恵子	19 津久 井健吉	20 小島 実	21 増淵 靖弘	22 横尾 武男	23 関口 正一	24 大島 久幸
請願 1号	リーバス新ルート設置を求める 請願(を継続審査とすること)	継続 審査	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○
陳情 1号	医療・介護提供体制の維持に 向けた意見書提出を求める陳 情書	不採 択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●		●	●	●	●	○	

※その他の議案41件は全会一致で可決されました。

議案等一覧

専決処分事項

令和7年度補正予算

議案 令和7年度鹿沼市一般会計補正予算(第12号)について

歳入については、市税、地方交付税、国県支出金等の増減額を計上し、歳出については、財政調整基金積立金、減債基金積立金、児童手当費等の増減額を計上したもので、この補正額を1億2,226万4,000円の増とし、予算総額を463億4,225万4,000円とするものです。

議案 令和7年度鹿沼市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について

歳入については、国民健康保険税、県支出金等の増減額を計上し、歳出については、一般被保険者療養給付費、一般被保険者高額療養費等の増減額を計上したもので、この補正額を2億9,494万2,000円の減とし、予算総額を94億4,786万8,000円とするものです。

議案 令和7年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)について

歳入については、繰入金の減額を計上し、歳出については、健診事業費及び予備費の減額を計上したもので、この補正額を975万2,000円の減とし、予算総額を15億6,136万7,000円とするものです。

専決処分事項

条 例

議案 鹿沼市税条例の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、再生可能エネルギー発電設備に係る固定資産税の課税標準の特例について見直しを行うとともに、令和8年3月末をもって軽自動車税環境性能割を廃止するためのものです。

議案 鹿沼市都市計画税条例の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、引用する同法の条項を整理するためのものです。

議案 鹿沼市国民健康保険税条例の一部改正について

関係法令の一部改正に伴い、国民健康保険税に子ども・子育て支援納付金課税額を新設するとともに、低所得世帯に対する国民健康保険税の減額措置の適用範囲を拡大するためのものです。

令和8年度補正予算

議案 令和8年度鹿沼市一般会計補正予算 (第2号)について

歳入については、諸収入の増額を計上し、歳出については、中小企業経営対策事業費、JR鹿沼駅東口周辺整備事業費、校舎等施設整備事業費等の増減額を計上したもので、この補正額を2億9,700万円の増とし、予算総額を464億9,028万1,000円とするものです。

契 約

議案 工事請負契約の締結について 50

鹿沼市花木センター（仮称）イベントスペース新築工事（建築工事）の事後審査型条件付き一般競争入札を去る令和8年4月23日に行い、その結果、神谷・中田特定建設工事共同企業体が6億3,360万円で落札したので、本契約を締結するためのものです。

議案 物品購入契約の締結について 51

救助工作車Ⅱ型購入に係る指名競争入札を去る令和8年4月27日に行い、その結果、帝商株式会社が2億6,455万円で落札したので、本契約を締結するためのものです。

議案 物品購入契約の締結について 52

鹿沼市消防団消防ポンプ自動車（CD-I型）購入に係る指名競争入札を去る令和8年4月27日に行い、その結果、ジーエムいちほら工業株式会社が5,522万円で落札したので、本契約を締結するためのものです。

条 例

議案 鹿沼市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例の一部改正について 53

障害者等への地域生活支援事業等に関する事務において、マイナンバーを利用した他市町村との情報連携を行うことにより、申請書類の一部を省略し、手続の負担軽減と利便性の向上を図るためのものです。

議案 鹿沼市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について 54

潜水訓練又は潜水作業に従事した消防職員に潜水業務手当を支給するためのものです。

条 例

議案 鹿沼市税条例の一部改正について 55

地方税法の一部改正に伴い、セルフメディケーション税制の適用期間の撤廃及び住宅ローン減税の延長並びに固定資産税における免税点の引き上げを行うとともに、再生可能エネルギー発電設備に係る課税標準の特例等を定めるためのものです。

議案 鹿沼市都市計画税条例の一部改正 56 について

地方税法の一部改正に伴い、バリアフリー改修が行われた特別特定建築物への課税標準の特例の割合を定めるためのものです。

議案 鹿沼市都市公園条例の一部改正 57 について

出会いの森総合公園のキャンプ場の使用料を見直すためのものです。

議案 鹿沼市学童保育館条例の一部改正 58 について

令和9年度から、菊沢東小学校学童保育館及びみなみ小学校学童保育館に指定管理者制度を導入するためのものです。

人 事

議案 議案 人権擁護委員候補者の推薦 59 60 について

人権擁護委員（候補者） ※敬称略
小杉 佳恵（こすぎ よしえ・中粕尾）
鈴木 堅二（すずき けんじ・南上野町）

▶用語解説 「人権擁護委員」

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動をしている民間の方々です。

議会の意見を聞いて、市長が法務大臣に対し候補者を推薦します。任期は3年。

議案 鹿沼市固定資産評価員の選任について 61

鹿沼市固定資産評価員 ※敬称略
秋澤 一彦（あきざわ かずひこ・藤江町）

▶用語解説 「固定資産評価員」

固定資産評価員は、固定資産を適正に評価し、市町村長が行う価格の決定を補助するための委員です。固定資産の評価に関する知識及び経験を有する者のうちから議会の同意を得て市長が選任します。

令和8年度補正予算

議案 令和8年度鹿沼市一般会計補正予算 83 (第3号)について

歳入については、国庫支出金及び寄附金の増額を計上し、歳出については、物価高騰こども支援事業費、環境都市推進事業費、商業振興推進事業費等の増減額を計上したもので、この補正額を6千385万円の増とし、予算総額を465億5,413万1,000円とするものです。

請 願

請願 1 リーバス新ルート設置を求める請願

交通不便の解消や交通費節約による家計負担軽減を目的に、御成橋町2丁目地内へのリーバス路線の設置を鹿沼市に求めるものです。

陳 情

陳情 1 医療・介護提供体制の維持に向けた意見書提出を求める陳情書

意見書の提出を求めるものです。



人 事

議案 鹿沼市固定資産評価審査委員会委員の 62 選任について

鹿沼市固定資産評価審査委員会委員 ※敬称略
毛束 和弘(けつか かずひろ・下永野)

▶用語解説「固定資産評価審査委員会委員」

固定資産評価審査委員会は、固定資産課税台帳に登録された価格に関する納税者の不服を公正、中立な立場で審査決定するため、地方税法に基づき設置された第三者機関です。委員は、鹿沼市の住民、市民税の納税義務者、または固定資産の評価について学識経験を有する者の中から、議会の同意を得て市長が選任します。

議案 議案 鹿沼市農業委員会委員の任命 63 81 について

鹿沼市農業委員会委員 ※敬称略

田野井晃造	(たのい こうぞう・見野)
田島 穰	(たじま みのる・千渡)
竹澤 靖	(たけざわ やすし・板荷)
齋藤 忠	(さいとう ただし・下日向)
福田 朗	(ふくだ あきら・下沢)
柴田 晃	(しばた あきら・草久)
小林 和夫	(こばやし かずお・上久我)
仲田 裕子	(なかだ ゆうこ・縦山町)
須藤 幸雄	(すどう ゆきお・奈佐原町)
矢野 幸男	(やの ゆきお・下南摩町)
早乙女八重子	(そうとめ やえこ・上石川)
神長 守雄	(かみなが もりお・茂呂)
松井 研吉	(まつい けんきち・白桑田)
安生 芳子	(あんじょう よしこ・楡木町)
大類 英明	(おおるい ひであき・磯町)
神山 卓也	(かみやま たくや・□栗野)
根本 英一	(ねもと えいいち・下粕尾)
大森 用子	(おおもり ようこ・下永野)
鈴木 登	(すずき のぼる・北半田)

▶用語解説「農業委員会委員」

農地法等に関する許可や、担い手への農地集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、農業への新規参入の促進を推進するための委員。農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項、その他の農業委員会の所掌に関する職務を適切に行うことができる者のうちから、議会の同意を得て市町村長が任命する。

議案 82 鹿沼市副市長の選任について

新副市長が選任されました。

鹿沼市副市長 ※敬称略
竹澤 英明(たけざわ ひであき・坂田山)



行政視察報告

この度、広報広聴特別委員会が、所管に関する先進事例の調査などを行うため、行政視察を実施し、6月26日の本会議最終日に委員長から議長へ報告を行いました。ここでは、委員会の視察報告のうち、概要をお知らせいたします。なお、報告書の詳細は右の二次元コードか議会ホームページで確認できます。



視察報告書

広報広聴特別委員会

○5月12日 岐阜県可児市

テーマ：「子ども議会・高校生議会の開催と、政策提言に活かす取り組みについて」

今回の視察で一番知りたかったことは、高校生議会や子ども議会など、次世代の市民との関わり方に対する先進的な取り組みについてでした。岐阜県可児市議会では、高校生が「議員」として若者の視点で政策提案を行う「高校生議会」を毎年開催。地元の可児高校などの生徒が参加し、10回を超える恒例行事として実施されており、この取り組みは、神奈川大学などの研究調査対象や、大正大学の地方自治研究で取り上げられているほか、地域活性化の先進事例としての高い評価から、全国の議会が視察に訪れています。

議会報告会については、グループ形式による議会報告会・意見交換会を行っており、参加した市民も積極的に意見を出しやすくなり、活発な意見交換につながると感じました。

かつての議会報告会では、不特定多数の方を対象にテーマを設定し開催していたとのことですが、委員会別にテーマを設定し参加者を絞ったことで、より詳細な意見交換を可能にしているとのこと、お手本にしたいと思いました。

また、委員会ごとにテーマを設けることで、テーマに沿った参加者を募りやすく、参加者の減少や固定化の改善にもつながるのではと思われます。オンラインやハイブリッド方式での議会報告会にも取り組んでおり、感染症対策だけでなく、子育て、障がいや高齢化等で会場に出向けない方や、若者の参加者増に向けた取り組みとして新たな可能性を感じました。

地域懇談会については、議会がコーディネーターとなり、普段関わることの少ない世代間の交流を促すことで次世代の人材育成に役立つのではと感じました。

可児市議会では「民意を反映する政策タイムライン」を議会運営サイクル、予算決算審査サイクル、意見聴取・反映サイクル、若者世代との交流サイクルの4つのサイクルで形成しています。収集した意見は、委員会で取りまとめ、本会議にて委員会代表質問を行うことによる、行政に民意を反映する手法を取っているとのこと、大変参考となりました。

今回の視察を通じ、可児市議会の積極的な広報広聴の活動から、情報収集をもとに政策提案へ繋げていく手法を学ぶことができました。鹿沼市議会として「民意を反映する政策タイムライン」を明確にした活動について、研究して取り組むことが大切だと感じました。そのためには、広報広聴の活動を通して、市民にわかりやすい報告と、意見聴取の集約という基本の実行が大切であると感じました。

さらには、市議会と執行部は二元代表制であり、市議会は提案される議案、予算、決算などをチェックする機能を持ちますが、「行政のチェック」という受け身の姿勢から脱却し、議員自身が積極的に政策を立案・提言する「前進的な議会」を進め、市民の代表としての市議会の活動と、市民に理解される、市民に開かれた市議会の実践に向けて、視察で学んだことを今後の活動に活かしていきたいと思います。

○5月13日 愛知県武豊町

テーマ：「議会だよりの編集や広報広聴の取り組みについて」

説明をしていただいた、武豊町議会広報委員会の谷川委員長は、1期目の3年が過ぎたところと新しい議員であり、40代の若さで、さわやかに元気に説明をしていただきましたが、鹿沼から総勢17名の視察団で訪問したため、視察受け入れの準備にはご苦労もあったのではと推察いたします。しかし、視察の会議の中で説明を聞くと谷川委員長の牽引力、議会だよりの編集や広報活動に対する情熱と気概を感じ、谷川委員長の力が活動の中心にあるのだと思いました。そうした意味では、議会広報の持



続性に向けた「編集マニュアル」や「動画配信にかかるポリシー」の策定は、意義のあるものになっており、鹿沼市議会においては「申し送り事項」はあるものの、策定に向けた検討の必要性を感じました。今回の視察では、全国町村議会議長会の広報コンクールで受賞した議会だよりの編集活動を視察の目的にしていたが、広報活動の基本的なコンセプトである、住民に向けたわかりやすい編集と、議会だよりを手に取って読んでみたいと思える紙面作りに努めることの重要性を感じました。説明の中では、武豊町議会の議会だよりの編集で大切にしている2つの事項があり、それは、「デザインの統一」と「中学生にも伝わる」という目標です。さらに、原稿作成マニュアルを定め、写真・余白・文章量のバランスを意識したレイアウトを追求し、「難しい言葉を使わない」「専門用語には解説を添える」という姿勢は、住民との距離を縮めるための基本であると力説されました。

視察のきっかけとなった、「議会たけとよNo.183号」は、議員自らが取材し、住民と向き合う広報紙づくりに取り組んでいく中で、表紙の写真は担当議員が自ら撮影。住民へのインタビュー取材も議員が足を運ぶ。こうした「現場主義」の積み重ねが、令和5年の全国町村議会議長会広報コンクール・表紙デザイン部門での銀賞受賞につながっているということです。

受賞した号の表紙は、コロナ禍が明けつつある時期に、町指定文化財・旧庄屋屋敷でのお茶会の場面を撮影したもの。マスクを外した笑顔の写真が、まちの空気を映し出したということですが、武豊町の住民の暮らしに寄り添う議会の広報活動の表れが受賞作になったのだと思います。



議会たけとよ No.183号

議会改革調査特別委員会中間報告

議会改革調査特別委員会は、議会改革について調査するため、令和7年12月24日に設置され、

(1) 議会DXに関すること

(2) これまでの議会改革特別委員会で議論した事項の検証に関すること

について付託されました。これまで調査、検討した結果について、以下のとおり提言をとりまとめ、令和8年6月26日の本会議最終日に委員長から議長へ中間報告を行いました。

提言内容

(1) ペーパーレス会議システムの導入について

議会ICT化を進めて行くためには、ペーパーレス会議システムの導入は急務であり議会(本会議)、常任委員会等の会議をペーパーレス化することで、紙や印刷等の「コスト削減」、印刷から配布・差し替え等の作業に係る事務の効率化といった「働き方改革」や「自治体SDGs」を実現します。

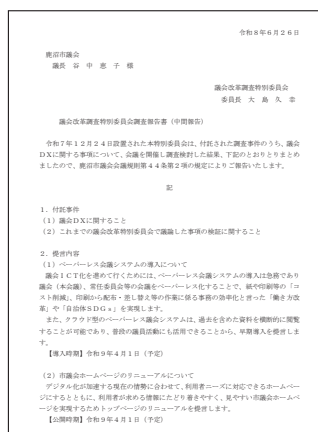
また、クラウド型のペーパーレス議会システムは、過去を含めた資料を横断的に閲覧することが可能であり、普段の議員活動にも活用できることから、早期導入を提言します。

【導入時期】令和9年4月1日(予定)

(2) 市議会ホームページのリニューアルについて

デジタル化が加速する現在の情勢に合わせて、利用者ニーズに対応できるホームページにするとともに、利用者が求める情報にたどり着きやすく、見やすい市議会ホームページを実現するためトップページのリニューアルを提言します。

【公開時期】令和9年4月1日(予定)



常任委員会 審査報告

新たな事業や予算などに関し、真摯な議論が行われています。このページでは、審査内容の一部をご紹介します。

常任委員会とは、議会に提出された議案や請願、陳情などを審査するため、議会に常設されている委員会のことで、4つの常任委員会（総務・教育福祉・産業建設・予算決算）が設置されています。

年4回の定例会では、市の予算や条例の制定などの議案について、各部署から説明を聞き、審査を行います。各定例会の最終日に、委員長による報告が行われ、議案の採決が行われます。

総務常任委員会（定数8人）

◎委員長 小島実 ○副委員長 仲田知史
・舩生雅秀、大貫桂一、阿部秀実、佐藤誠、津久井健吉、関口正一

請願1 リーバス新ルート設置を求める請願

概要 交通不便の解消や交通費節約による家計負担軽減を目的に、御成橋町2丁目地内へのリーバス路線の設置を鹿沼市に求めるものです。

委員長報告

委員からは、「地域公共交通に対する要望は各地域によって様々であり、市政世論調査においても公共交通に対する不満の割合は高い状況になっている。今回は一部の地域からの請願ではあるが、地域からの切実な声を議会としてしっかりと取り上げるべき」といった意見が出されました。

一方で、「請願の趣旨には賛同するが、今回の請願も含め、他の地区でも同様の課題を抱えている。地域公共交通の拡充という観点からも、既存路線の見直しや新しい仕組み等、調査研究を行った上で判断したほうが良い」という意見が出されました。最終的に今議会で採択すると判断するには調査等が不十分であり、継続審査とするか否かで挙手採決を行った結果、挙手多数により継続審査とすべきものと決しました。

教育福祉常任委員会（定数8人）

◎委員長 石川さやか ○副委員長 鹿妻武洋
・早川勝弘、駒場久和、橋本修、宇賀神敏、谷中恵子、大島久幸

議案58 鹿沼市学童保育館条例の一部改正について

概要 この条例は、児童福祉法に基づき、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業終了後に適切な遊びや生活の場を提供することで、児童の健全な育成を図ることを目的に、市が設置する学童保育館について定めるものです。今回の一部改正については、本市の学童保育館の中には、市が設置した学童保育館を使用し、利用児童の保護者で組織する「保護者会等」に市が運営を委託している施設があります。運営にあたっては、その「保護者会」が入会手続きや児童の保育にあたる支援員等の雇用、市との連絡調整など、さまざまな業務を担っており、時間的にも精神的にも大きな負担となっています。そのため、保護者の負担軽減と安定的、継続的な運営体制を構築するため、運営を含む学童保育館の管理を民間事業者等に行わせる「指定管理者制度」を導入できるようにするためのものです。今回、指定管理者制度を導入する学童保育館は、菊沢東小学校学童保育館とみなみ小学校学童保育館です。

産業建設常任委員会（定数8人）

◎委員長 横尾武男 ○副委員長 橋本勝浩
・舩生雅秀、藤田義昭、梶原隆、鈴木毅、館野裕昭、増淵靖弘

議案57 鹿沼市都市公園条例の一部改正について

概要 今回の改正は、出会いの森総合公園オートキャンプ場の使用料を改定するものです。出会いの森総合公園オートキャンプ場は、現在、物価高騰などによる維持管理費の増大や、気候変動などの影響による収入の減少により、経営が圧迫されています。利用料金は、条例で定める使用料の0.5倍から1.5倍の範囲で指定管理者が設定できることとなっていますが、すでに上限額に達している区分もある状況です。そのため、使用料を現行の利用料金に合わせることで、令和9年度に予定している公募による指定管理者の更新以降も、需要に応じた柔軟な価格設定を可能にするものです。



その他の付託審査議案

議案46 専決処分事項の承認について（鹿沼市税条例の一部改正）

議案47 専決処分事項の承認について（鹿沼市都市計画条例の一部改正）

議案50 工事請負契約の締結について

議案51 物品購入契約の締結について

議案52 物品購入契約の締結について
鹿沼市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例の一部改正について

議案53 鹿沼市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

議案54 鹿沼市税条例の一部改正について

議案55 鹿沼市都市計画税条例の一部改正について

予算決算常任委員会

◎委員長：増淵靖弘 ○副委員長：早川勝弘 ※委員は全議員で構成

議案49 令和8年度鹿沼市一般会計補正予算（第2号）について
・債務負担行為の変更について

概要 昨今の物価高騰等の影響により、エアコン関連資機材価格及び工事費の増加が見込まれることから、北押原コミュニティセンターエアコン機器借上に係る限度額を増額補正するものです。

・「校舎等施設整備事業費」361万6千円の増額について
概要 学校再編に伴う西小学校施設整備に関連し、令和9年4月から加園小学校校舎を一時的に西小学校、加園小学校の統合校舎として活用するにあたり、児童数の増加が見込まれることから、学校からの要望に基づき教育環境の整備を行うための費用です。具体的には、加園小学校校舎1階から3階の女子トイレにおいて、各フロア1台、和式トイレから洋式トイレに改修するほか、特別支援学級、通級指導教室の確保が必要になることから、普通教室に、固定式パーテーションを設置し、独立した指導スペースを整備するものです。

・「中小企業経営対策事業費」2億9千700万円の増額について
概要 本市の中小企業向け制度融資として、昨年11月に新設した「物価高騰対策特別資金」において、想定を超える借入れの申し込みがあり、貸付資金に対する預託金に不足が生じていることから、増額するものです。

陳情1 医療・介護提供体制の維持に向けた意見書提出を求める陳情書

概要 地域医療・介護体制の持続可能性確保のため、国への意見書提出を求めるものです。

委員長報告

委員からは、「医療関係・介護関係の方から苦しい状況はよく聞いており必要な意見書だと思う」、「現場の窮状は重々承知しており、それを反対するつもりは毛頭ないが、意見書の内容をもう少し詰めていただきたい」といった意見が挙がりました。その後、採択するか不採択とするかについて挙手採決を行った結果、賛成少数により「不採択」とすべきものと決しました。

その他の付託審査議案

議案48 専決処分事項の承認について（鹿沼市国民健康保険条例の一部改正）

その他の付託審査議案

議案43 専決処分事項の承認について（令和7年度鹿沼市一般会計補正予算（第12号））

議案44 専決処分事項の承認について（令和7年度鹿沼市国民健康保険特別会計補正予算（第4号））

議案45 専決処分事項の承認について（令和7年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号））



総務常任委員会の様子



教育福祉常任委員会の様子



産業建設常任委員会の様子



予算決算常任委員会の様子

令和9年度予算要望を行いました！

市では、第9次鹿沼市総合計画に基づき、「豊かな自然と文化につつまれ 人が輝き 地域が輝く みんなが住みたいまち」を目指して各種施策を推進しているところですが、さらに市民が希望に満ちた生活を実感できるよう、議会から市に予算要望を行いました。

総務常任委員会

要望事項	防災について
要望内容	・防災備蓄品管理委託について ・防災無線の廃止を補完する機能の向上 ・防災職員研修の強化
要望事項	地域公共交通について
要望内容	公共交通空白地対策の強化について ・利用データ分析委託費 ・高齢者向け予約支援（電話オペレーター・地域支援員） ・バスロケーションシステムとの連携 ・企業協賛への広告宣伝
要望事項	シティプロモーションについて
要望内容	・SNS、動画配信等を活用したデジタルプロモーション強化 ・市民・事業者参加型の情報発信体制の構築

教育福祉常任委員会

要望事項	健康寿命延伸に係る事業の充実
要望内容	・健康ポイントアプリの導入と、健康データに基づく効果検証の仕組み構築 ・ベジチェック測定機器等の導入と活用 ・高齢者・障がい者トレーニングセンター（なごみ館）のトレーニング機器更新と、民間活用も含めた運営形態の見直し
要望事項	不登校・ひきこもり支援の拡充
要望内容	・フリースクールに通う児童・生徒への利用料一部補助 ・アメニティホームの居場所機能への転換を検討 ・メタバース居場所の運営とLINE相談の拡充
要望事項	部活動地域展開推進事業の推進
要望内容	・外部指導者（地域クラブ指導員、民間インストラクター等）報酬の継続的な財源確保 ・学校施設や公共施設の地域クラブへの円滑な開放と、地域クラブのユニフォーム等の合同用具購入費への支援

産業建設常任委員会

要望事項	木質バイオマスの活用推進について
要望内容	・森林資源の循環利用及び木質バイオマス活用による地域活性化施策の推進
要望事項	地域産業の成長分野参入支援について
要望内容	・地域産業の持続的発展に向けた成長分野への参入支援及び産業振興施策の推進
要望事項	鉄道交通拠点の機能強化について
要望内容	・鉄道駅周辺及び踏切道における交通結節機能強化と安全対策に向けた調査・整備検討



全国市議会議長会から表彰を受けました！

市政発展に貢献した長年の功績により、本市の4名の議員が全国市議会議長会から永年勤続表彰を受けました。



横尾 武男 議員
議員20年以上特別表彰



阿部 秀実 議員
議員10年以上表彰



鈴木 毅 議員
議員10年以上表彰



石川 さやか 議員
議員10年以上表彰



高校生が議会事務局の仕事を経験しました！

6月30日(火)、7月1日(水)に栃木県立鹿沼商工高等学校の生徒1名及び栃木県立栃木商業高等学校の生徒2名をインターシップ実習生として受け入れました。実習生には、委員会音源データの文字起こしや内容確認などの事務を経験してもらいました。

実際に会議の録音を聞いて、会議録を作る作業はなれない作業だったので苦労しました。



議場も見学できて、良い経験になりました！

どれも初めての経験ばかりでとても緊張しましたが、皆さんが優しく、丁寧に教えてくださり、とても充実した2日間を過ごすことができました。この2日間を通して、私たちが思っているより議会はとても身近な場所で行われていて、鹿沼市をより良くするために沢山の方々が議論して、現在の過ごしやすい鹿沼市があるということに気づくことができました。

議会報告会・意見交換会を開催します

市議会では、市民に開かれた議会活動のひとつとして、市民の皆さんと直接対話をさせていただくため、議会報告会・意見交換会を開催します。

申込みは不要で、どなたでも参加できます。

ぜひ、ご参加ください。

なお、会場の定員の関係で、入場は各回先着90名とさせていただきます。

開催日	時 間	会 場
11月 9日（月）	19時～20時30分	鹿沼市民情報センター 2階 子育て情報室
11月14日（土）	13時30分～15時	

定例会の日程

令和8年第3回定例会（予定）

月	日	曜	内容
8	19	木	議会運営委員会
	25	火	本会議（第1日） 提出議案の説明
9	2	水	議会運営委員会 本会議（第2日） 議案質疑・一般質問
	3	木	本会議（第3日） 議案質疑・一般質問
	4	金	本会議（第4日） 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託 予算決算常任委員会
	9	水	総務常任委員会 / 予算決算部会
	10	木	教育福祉常任委員会 / 予算決算部会
	11	金	産業建設常任委員会 / 予算決算部会
	15	火	予算決算部会
	16	水	予算決算部会
	17	木	予算決算部会
	28	月	予算決算常任委員会
	30	水	議会運営委員会 本会議（第5日） 採決

令和8年第4回定例会（予定）

月	日	曜	内容
11	17	火	議会運営委員会
	24	火	本会議（第1日） 提出議案の説明
12	2	水	議会運営委員会 本会議（第2日） 議案質疑・一般質問
	3	木	本会議（第3日） 議案質疑・一般質問
	4	金	本会議（第4日） 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託 予算決算常任委員会
	9	水	総務常任委員会 / 予算決算部会
	10	木	教育福祉常任委員会 / 予算決算部会
	11	金	産業建設常任委員会 / 予算決算部会
	16	水	予算決算常任委員会
	18	金	議会運営委員会 本会議（第5日） 採決

※正式な日程は議会運営委員会で決定します。詳細は議会ホームページをご覧ください。議会事務局までお問い合わせください。（電話 63-2203）

議会の詳しい情報は、鹿沼市議会のホームページをご覧ください。鹿沼市議会

議会に関することは何でもお気軽にご意見をお寄せください。

✉gikai-jimu@city.kanuma.lg.jp

表紙について

今号は、鹿沼高等学校3年生
江原 隆介さんの作品です。



この作品を掲載していただけることを
光栄に思います。

「あなたと議会」では、表紙に高校生
による写真や絵画、イラストを掲載し
ています。次号は鹿沼東高等学校の
生徒さんの作品を掲載予定です。ご期
待ください。

題字の揮ごう

今号は、鹿沼東高等学校2年生の
近藤 芯さんに揮ごうして頂きました。

あなたと議会

鹿沼東高等学校2年

近藤 芯さん



平仮名と漢字のバランスを意識し
て書きました。

特に「議」の文字を上手く書くこ
うができました。

議会だよりは、デジ版（音訳CD）及び点訳版も作成しています。
送付をご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。
（電話63-2203）